

カーボンニュートラル推進に向けての方針

世界各地で自然災害が発生するなど気候変動対策が急務となる中、地球温暖化への対応として、脱炭素化、グリーンエネルギー転換など、カーボンニュートラルを目指す動きが世界的に加速し、ご存知の通り日本を含めた多くの国が2050年カーボンニュートラルを宣言しています。

当社では従来よりISO14000を取得し環境負荷低減に関する活動に取り組んでいますが、持続可能な社会の実現に向けて事業活動におけるCO₂排出量の一層の削減に努めます。

今後、従来より更に高いレベルの環境経営を推進するために、以下の方針及び目標を定め全力をあげて取り組む所存でありますので、ご理解とご協力をお願いします。

環境理念

カリッソーグループは、社会と自然の共生を図り、地球環境に配慮した全ての事業活動を通じて継続的な環境経営に取り組み、将来への責任を果たします。

活動方針

1) グリーン物流の推進

- ①輸送の大口化（フルトレ、セミトレ導入拡大）
- ②モーダルシフトの拡充
- ③顧客と連携した物流全体の効率化

2) 再生可能エネルギーの導入拡大

太陽光発電などのグリーンエネルギーの使用を促進する

3) 環境対応車両の研究と導入推進

次世代車両の導入を積極的に推進しCO₂排出量低減に努めていく

4) 3Rの推進

グループ全社が3Rを一層推進し、持続可能な社会に貢献する
※ Reduce(ゴミの発生抑制)、Reuse(再利用)、Recycle(再資源化)

5) 環境・エコ運転教育の推進

環境負荷低減や自然環境の保全・再生に向けた教育を行い、環境問題への意識向上に努める

6) 環境コミュニケーションの推進

地域との相互理解を目指し、積極的な情報開示に努めるとともに、社外と連携した環境活動に参画し広く環境コミュニケーションに取り組む

CO₂排出量削減目標

2030年度にCO₂排出量を30%削減※（2019年度比）

※カリッソーおよび子会社3社（東日本・北海道・九州）の合計値

代表取締役社長

筒井重式